

令和6年度「長崎県犯罪のない安全・安心まちづくり地域賞」受賞団体一覧

	団体名	選出理由
1	西北町熊ヶ倉自治会 (長崎市)	自治会全体で、イルミネーションを設置したり、のぼり旗を掲揚したり、自治会報も毎月発行したりするなど、各種行事を中心として安全安心まちづくり活動に十分な実績がある。 ラジオ体操を老人会と子供たちで実施するなど創意工夫もあり、他の団体にも波及効果はあると思われる。
2	本河内二丁目自治会 (長崎市)	自治会活動で地元の住民による活動が活発であり、今後の活動の継続性が認められる。また、消防団と連携したり、自治会だよりを発行したりと創意工夫しており、今後の活動への発展性もあると認められる。
3	春日町中央公民館 (佐世保市)	登下校時間帯のパトロールや学校・子供の会への参加など子供の見守り活動が活発で、さらに公園内や花壇等の清掃など犯罪の起きにくい環境づくりにも力を入れている。また、子どもや高齢者への声かけ活動など地道な活動も継続しており、市長や警察署長から活動が認められ表彰を受けている。
4	佐世保市民生委員児童委員協議会連合会 (佐世保市)	毎週1回、児童の下校時間帯を中心に、通学路や公園などを青パト車両でパトロールするなど子供の見守り活動が優秀である。 地域の行事では、警察、自治協、保護者と連携した夜間パトロールを行うなど関係機関との連携を図った活動が優秀である。
5	若葉町3組公民館 (佐世保市)	選考団体は、令和2年に町内会で高齢者を助成する支援団体「えがお」を設立し、草取りや買い物代行事業、傾聴活動を行っている。また、小中学校への学校行事に参加し、地域の巡回を兼ねてゴミ拾いをするなど環境美化に努めた。さらに、安全安心まちづくり推進旬間には、ダミー防犯カメラを設置するなど防犯意識も高く高齢者を支援する活動は、他の模範となるものであり優秀である。
6	小船越町自治会 (諫早市)	当番表に基づき計画的な登下校時の見守り活動を実施するとともに、民生委員と連携して低学年児童との同行下校を行うなど子供の見守り活動が優秀である。 地域の結びつきを強めることを目的として小学生らを対象とした通学学習(5泊6日)を開催するなどして地域住民の絆作りに取り組んでいる点が特に優れている。
7	松浦市少年センター補導委員連絡協議会 御厨地区補導委員 (松浦市)	毎朝の登下校時の見守り、あいさつ活動など子供への声かけを行うとともに、月2回の集団下校時には児童らとともに下校するなど子供への見守り活動が優秀である。 偶数月の年金支給日には、郵便局等において警察と連携したニセ電話詐欺被害防止活動を行うなど犯罪被害防止活動に優れており、警察署からも感謝状を贈呈されている。
8	渡良小学校区まちづくり協議会 (壱岐市)	小学校単位の団体であり、小学校の通学路を中心とした防犯活動については、他の団体にも波及効果があると認められる。また、子供たちだけでなく、高齢者の社会参加を促進する活動も行っており、地域全体での創意工夫した活動は良好であると認める。
9	太田和こども見守り隊 (西海市)	子供の見守り活動が中心で、これを始めとして「あいさつ声かけ運動」については、年間を通して活動しており、活動実績は優秀である。 子供の見守りに特化した活動であるため、継続性は十分にあると認められ、今後の活動も期待できる。
10	左底地区自治会 (時津町)	選考団体は、ほぼ毎日防犯パトロールを実施し、環境美化や子供の見守り等に努めたほか、左底防犯ニュースを発行し防犯意識の啓発を図った。また、防犯パトロールで把握した問題は、行政に働きかけを行い、街路灯の増設、スズメバチの駆除、ごみステーションの修理、高齢者の保護など問題の解消に努めた。さらに近隣交番に協力要請し講話等地域住民にも共感される取組みが優秀である。

※市町別、五十音順